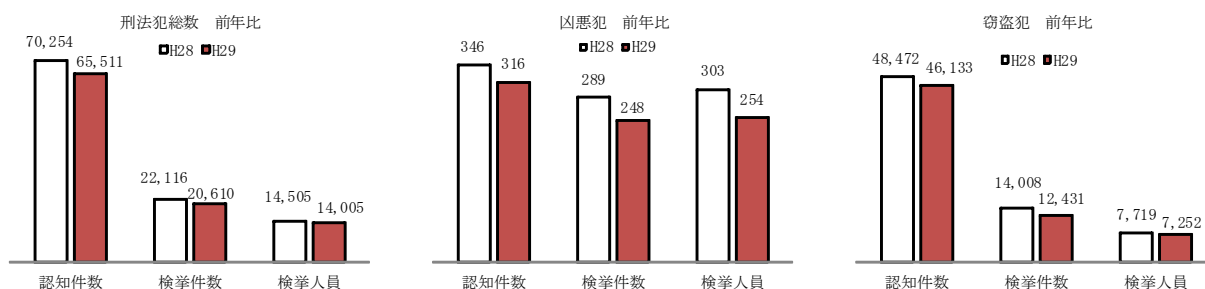


刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況
(平成29年12月末)

平成30年1月
愛知県警察本部

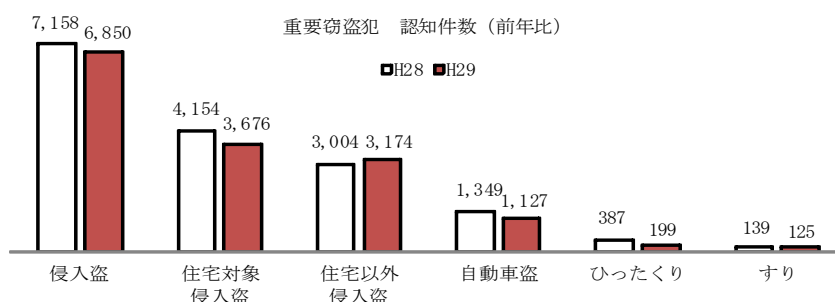
1 刑法犯の認知・検挙状況

【認知件数】 65,511件 (前年比 -4,743件、-6.8%、全国3位)
 【検挙件数】 20,610件 (前年比 -1,506件、-6.8%、全国4位)
 【検挙率】 31.5% (前年比 ±0.0ポイント、全国42位)
 【検挙人員】 14,005人 (前年比 -500人、-3.4%、全国4位)



2 重要窃盗犯の認知・検挙状況

【認知件数】 8,301件 (前年比 -732件、-8.1%、全国1位)
 【検挙件数】 3,915件 (前年比 -3件、-0.1%、全国3位)
 【検挙率】 47.2% (前年比 +3.8ポイント、全国35位)
 【検挙人員】 589人 (前年比 +74人、+14.4%、全国3位)



○侵入盗

認知件数 6,850件 (前年比-308件、-4.3%、全国1位)
 検挙件数 3,038件 (前年比-187件、-5.8%、全国3位)
 検挙率 44.4% (前年比-0.7ポイント、全国39位)
 検挙人員 455人 (前年比 +49人、+12.1%、全国3位)

○自動車盗

認知件数 1,127件 (前年比-222件、-16.5%、全国4位)
 検挙件数 595件 (前年比 -44件、-6.9%、全国3位)
 検挙率 52.8% (前年比+5.4ポイント、全国28位)
 検挙人員 87人 (前年比 +9人、+11.5%、全国2位)

3 犯罪率(人口10万人当たりの認知件数)

【刑法犯総数】 870.3件 (全国4位)
 【侵入盗】 91.0件 (全国3位)
 【自動車盗】 15.0件 (全国6位)

4 刑法犯認知状況の特徴

- (1) 刑法犯総認知件数は前年比6.8%減少した65,511件であり、昭和55年以降で最低となった。
- (2) 侵入盗は6,850件、4.3%減少であったが、このうち住宅対象侵入盗が3,676件で11.5%減少した一方、住宅対象以外の侵入盗は3,174件で5.7%増加した。
- (3) 侵入盗の認知件数は全国最多(11年連続)であり、自動車盗の認知件数は全国4番目であった。

注 本資料の数値は暫定値であり、本年2月1日に確定する

愛知県警察本部 生活安全総務課